

主な内容

- ・ちりめん街道トークセッション「20年 一步一步、さらに一步」
- ・プロジェクトシンマッピング「ちりめん街道 織る・祭り・汽笛と人々の家並み」
- ・フラメンコLive「ギター奏者尾藤大介と仲間たち」
- ・【与謝野会場】Music Fusion in Kyoto 音楽祭



人と時、つなぎ織りなすちりめん街道

・与謝野町合併20周年記念事業
・与謝野町加悦伝統的建造物群保存地区の国重要伝統的建造物群選定20周年記念事業

開催日

11月24日(祝)

会場

ちりめん街道全域・旧加悦町役場庁舎

まちの話題お届けします

● カキ殻拾う DAY

きれいな阿蘇海を願って



阿蘇海沿岸でカキ殻を回収する参加者たち

8/30 特定非営利活動法人国際ボランティア学生協会 (IVUSA) と阿蘇海環境づくり協働会議による「カキ殻拾う Day」が、阿蘇海沿岸で実施されました。

ボランティア学生・地元団体関係者約 50 人が参加し、堆積するカキ殻約 700 kg を回収。回収したカキ殻はごみとして捨てるのではなく農地に散布するなど、大地に還元する「自然循環」の取り組みとなりました。

● 第 20 回与謝野町グラウンド・ゴルフ大会
与謝野町代表をかけた熱い戦い

ホールポストをめがけてボールを打つ参加者

9/6 滝グラウンド・ゴルフ場で「第 20 回与謝野町グラウンド・ゴルフ大会」が開催され、約 180 人が参加しました。

各ホールではホールインワンやロングショットが決まるなど、随所でキラリと光るプレーが見られました。なお、上位入賞者は「第 48 回京都府民総合体育大会」グラウンド・ゴルフ大会に与謝野町代表として出場されます。皆様のご健闘をお祈りします。

● 加悦小学校稲刈り体験

笑顔いっぱい！ 稲刈り体験



刈り取った稲を協力して束ねる児童たち

9/12 加悦小学校 5 年生 (43 人) が、砂後建設の皆さんと一緒に稲刈り体験をしました。児童たちは、真剣な表情で黄金色に実った稲を鎌でいねいに刈り取り、束ねて干す作業を体験。「難しかったけど、友だちと協力できてうれしかった」と笑顔で話すなど、普段口に入っているお米がどのように作られるのかを学び、農業の大変さや収穫の喜びを感じる貴重な 1 日となりました。

● よさの SUNSUN フェスタ 2025
与謝野の食と職を体験

屋根瓦の取り付けの体験をする子どもたち

9/20 与謝野町内の企業や飲食店などの物販・展示・体験ブースが出店した「よさの SUNSUN フェスタ 2025」が、野田川わくぱるなどで開催され、多くの家族連れでにぎわいました。

「買う・見る・食べる・体験する」をテーマに開催されたイベント。重機の乗車体験をした子どもは「工事現場で見るショベルカーに乗れてうれしかった」と話してくれました。

● 第 41 回日中悠久平和祈願祭

戦後 80 年。過去を忘れず、未来へ



日本中国悠久平和友好之碑に献花をする参加者

9/21 京都府日本中国友好協会による「日中平和祈願祭」が、道の駅シルクのまちかや内の友好之碑周辺で開催されました。

太平洋戦争中、大江山ニッケル鉱山へ強制連行された中国人のうち、12 人が過酷な労働により命を落としました。祈願祭では、与謝野町日本中国友好協会の江原英樹会長が「碑前で捧げる詞」を読み上げ、出席者とともに不戦と友好への思いを新たにしました。

● 令和 7 年度 桑飼地区敬老会
いつまでも元気でね

元気に歌と体操をひろうするつばきこども園の園児たち

9/24 特別養護老人ホーム与謝の園において、高齢者の皆さんの健康と長寿を願う「桑飼地区敬老会 (明石・温江・香河地区合同)」が初開催され、約 90 人が参加しました。

敬老会は、つばきこども園の園児たちの合唱やプレゼント渡し、頭と体の健康体操が行われ、終始和やかな雰囲気になりました。「久しぶりに友人と顔を合わせることができ、元気をもらいました」との声が聞かれました。

